

2023年10月4日

報道関係各位

GMOメディア株式会社

**「コエテコ byGMO」が無償提供する  
高校向け IT パスポート過去問題集講座の申し込み学校数が 100 校を突破！  
～授業の教材だけでなく、入試対策や長期休暇の宿題として活用。  
「スマートフォンでも取り組めて、手軽で便利に勉強できて良い」などの声も～**

GMO インターネットグループの GMO メディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMO メディア）は、一般社団法人デジタル人材共創連盟（以下、デジ連）と連携し、全国の高校生と高校教員に向けて 2023 年 4 月 10 日（月）から IT パスポート試験の過去問題集講座を無償提供しています。このたび申し込み学校数が、開始から約 6 か月の 2023 年 10 月 2 日（月）に 100 校を突破しましたのでお知らせします。

提供開始 1 週間で問い合わせ学校数は 50 校に達しました。情報科の教員からのお問い合わせを中心に、IT パスポートの資格取得支援だけでなく共通テストの対策や長期休暇の宿題として申し込みする学校が多く見られます。実際に活用された生徒からは「スマートフォンでも取り組めて、手軽で便利に勉強できて良い」などのコメントをいただいています。



**【IT パスポート過去問題集講座の申し込み学校数が 100 校を突破】**

IT パスポート試験は、IT を利活用するすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき IT に関する基礎的な知識が証明できる国家試験です。社会のデジタル化が進む今、その資格価値は非常に高まっており、IT 人材になるための第一歩として役立つ資格となっています。

「情報 I」の科目が必修となる中で、十分なプログラミング学習ができる教材の不足や、教員のスキル不足などが懸念されているのが現状です。そこで、GMO メディアはデジ連と連携して、高校生の IT スキルアップをサポートするために、オンライン講座ビジネス管理サイト「コエテコカレッジ byGMO」で販売している IT パスポート試験の過去問題集講座を 2023 年 4 月 10 日（月）から全国の高校生・高校教員へ無償提供を開始したところ、申し込み学校数は約 6 か月で 100 校を突破しました。全ての高校生が「情報 I」を履

修することになり、教材不足も懸念されているため、そのサポートとして活用したり、夏季休暇へ向けて宿題や自主学習教材としての需要があったりしたことから、申し込み数が伸びたのではないかと考えられます。

なお、申し込みのあった高校は、全国 37 都道府県にわたり、国公立高校が 66%、私立高校が 29%となっており、66%の高校にプログラミング関連の部活動があるようです。申し込みのあった高校の生徒からは「問題数が多くて、解説もついているので良い勉強になると思った」という感想や、教員からは「これまで教員が時間をかけて準備していた演習問題作成の時間がなくなり、各生徒の習熟度分析などに時間をかけられるようになりそう」という声をいただいております。

GMO メディアは、SDGs の「4.質の高い教育をみんなに」を推進するとともに IT 人材が不足する社会問題解決のため、子どもから大人までの人材育成の支援など今後も様々な取り組みを行ってまいります。

## <お申し込みいただいた学校からのコメント>

### ■生徒（アンケート回答者 27 名）

#### 講座を受講してみようと思った理由

- ・IT パスポート試験の合格を目指すため
- ・先生からの勧め
- ・IT 関連の資格を取るため

#### 講座を受けてみた感想

- ・問題数が多くて、解説もついているので良い勉強になると思った
- ・問題に区切があるため集中して取り組める
- ・思っていたより問題が解けず、自身の実力が不足していると思った
- ・5 問ずつ採点があるので自分の間違いが明確にわかるところが良いと思った

#### どのような時間に受講したか

- ・授業中
- ・隙間時間
- ・家での自習

#### IT パスポート試験を受験しようと思うか

- ・受験した：11.1%
- ・受験しようと思っている：88.9%

#### 今回の取り組みについて

- ・今後も講座を活用して練習をしていきたい
- ・合格目指して取り組みたいと思う
- ・スマートフォンでも取り組めて、手軽で便利に勉強できて良いと思う
- ・短い時間で出来るため飽き性の自分に合っていて続きやすいし、解説も分かりやすく勉強になる

### ■教員（情報科）

#### 申し込んだ理由

- ・IT パスポート試験対策
- ・IT パスポートの受験へ向けての自主学習に活用できると考えて申し込んだ

#### 講座を受けてみた感想

- ・問題を解いた後にすぐに解答、解説を確認することができる点や、スマートフォンでも解答することができる点などが良いと思った
- ・スマートフォンでも使用でき、5 問ごとに詳細な解説を確認できるので反復学習に適していると感じた

## 生徒にはどのように活用してもらっているか

- ・授業時間や自宅等で、多くの問題をこなしたい人、一つ一つの問題にじっくり時間をかけて取り組みたい人など、自分のペースで取り組んでいる
- ・授業での利用。資格試験に向けての自主的な学習

## 本企画について導入してよかった点など

- ・自分のペースに合わせて問題に取り組み、対策することができる点が良いと思いました。自身の正解率がわかると良いと思った
- ・これまで教員が時間をかけて準備していた演習問題作成の時間がなくなり、各生徒の習熟度分析などに時間をかけられるようになりそう

※アンケート協力：山形県立酒田光陵高等学校

## <全国高等学校情報教育研究会 福原利信会長からの応援コメント>

情報科の授業、その先を目指してみませんか。

高等学校では昨年から情報Ⅰをすべての高校生が学ぶこととなりました。学習指導要領の内容をしっかりと学び、令和 7 年には大学入学共通テストに「情報」が加わります。Society5.0 の世の中を生き抜く高校生には学校で学ぶ情報Ⅰのその先の力も求められています。IT 分野に興味のある高校生には IT パスポート試験は目標とすることができる国家資格だと思います。

コエテコ byGMO 様の IT パスポート過去問題集の無料提供は情報科の授業、その先を学びたい高校生に紹介できる教材だと思います。今後も、IT 人材の育成にご協力いただけることを心から望んでおります。

## 【「全国の高校生対象！IT スキルアップ応援」企画概要】

申込資格	全国の高等学校すべて（通信制・特別支援学校も含む）
申込方法	申込フォームより、学校の代表者 1 名がお申し込みください。 URL： <a href="https://bit.ly/40WXbTa">https://bit.ly/40WXbTa</a>
費用	無料
対象	お申し込みいただいた高等学校の生徒・教員
利用期限	お申し込みいただいた高等学校に在籍している期間 ※その他詳細は、特設サイトよりご確認ください
特設サイト	<a href="https://dle.or.jp/jitec_coeteco/">https://dle.or.jp/jitec_coeteco/</a>

## 【IT パスポート過去問題集講座について】

IT パスポート試験の過去問題集講座は、オンライン講座ビジネス管理サイト「コエテコカレッジ byGMO」にて販売している最新 6 年分の過去問題をスマートフォンで手軽に確認でき、試験対策ができる講座です。

（通常価格：3,500 円税込）

提供する過去問題集講座は、丁寧な解説文が好評で、スマートフォンで手軽に試験対策が可能です。各 3 分野の全 600 問が収録されており、この問題集講座だけで合格を目指すことが可能です。

- ・IT パスポート過去問題集講座：<https://college.coeteco.jp/s/college-ipass>

## ■過去問題集講座のポイント

- ・スマホを使ってサクサク問題が解けるので、通勤時間や休憩中のスキマ時間での学習が可能
- ・IT パスポート資格取得者が最新 6 年分の過去問題を徹底解説
- ・分野別に対策ができるので、苦手な分野に絞って効率的に対策可能
- ・一切広告がないので、スマホを使ってストレスフリーに問題をこなせます

## 【「コエテコカレッジ byGMO」とは】(URL : <https://college.coeteco.jp/>)

「コエテコカレッジ byGMO」は、講座の作成、販売ページ公開、決済、受講者管理、連絡機能などオンラインスクールに必要な全ての機能を備えたプラットフォームです。

どなたでも簡単に動画講座はもちろん、ライブ講座や複数カリキュラムのある連続講座、CBT形式の問題集講座など、様々な講座形式を作成できます。導入にかかる初期費用は無料で、月額無料の料金プランもあり、気軽に始めることができます。

## 【一般社団法人デジタル人材共創連盟（デジ連）とは】(URL : <https://dle.or.jp>)

中高生等のデジタル活動支援を目的に、経済産業省の検討会が取りまとめた提言の社会実装を担う団体として、2022年7月に設立。

未来を担うデジタル人材を輩出し、国際社会における日本のデジタル分野の競争力向上を目指して、指導者を支援し、学生がデジタル活動できる場所を創出し、大会で活躍する中高生等を増やすことに取り組んでいます。具体的な事業としては、「講師派遣・研修」「部活・学外活動支援」「大会支援」「情報発信」などを行っています。

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMOメディア株式会社  
コーポレート部 広報担当 黒田  
TEL : 03-5456-2626 E-mail : [pr@gmo.media](mailto:pr@gmo.media)
- GMOインターネットグループ株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 川縁  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【GMOメディア株式会社】 (URL : <https://www.gmo.media/>)

会社名	GMOメディア株式会社 (東証グロース市場 証券コード: 6180)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 森 輝幸
事業内容	■メディア事業 ■ソリューション事業
資本金	7億6,197万円

### 【GMOインターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMOインターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード: 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50億円

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2023 GMO Media, Inc. All Rights Reserved.